

2020年3月期 第1四半期（2019年6月期） 連結決算発表総合表（国際会計基準）

2019年8月1日

双日株式会社

決算の主要特徴点

◆ 当連結会計年度の第1四半期連結累計期間は、米中貿易摩擦の影響及び、その影響を含めた中国経済成長の減速が顕在化し始めており、世界経済を巡る不確実性が高まってきている。今後も、米中貿易摩擦やBrexit、中東情勢、米国の金融政策等を引き続き注視していく必要がある。

当第1四半期の当社グループの業績は、海外石炭事業の販売価格下落などによる金属・資源での減収や、合成樹脂取引の減少やメタノール価格の下落などによる化学での減収などにより、収益は前年同期比減収となった。

売上総利益の減益に加え、前年同期における自動車関連会社の売却などによるその他の収益・費用の減少などにより、当期純利益（当社株主帰属）は前年同期比減益となった。

（括弧内は前年同期比増減）

収益 4,374 億円（ -305 億円 / -6.5% ）

- 海外石炭事業の販売価格下落などによる金属・資源での減収
- 合成樹脂取引の減少やメタノール価格の下落などによる化学での減収

売上総利益 549 億円（ -50 億円 / -8.3% ）

- 海外石炭事業の販売価格下落などによる金属・資源での減益
- 海外肥料事業の取扱数量減少などによる食料・アグリビジネスでの減益

当期純利益（当社株主帰属） 143 億円（ -55 億円 / -27.8% ）

- 売上総利益の減益
- 前年同期における自動車関連会社の売却などによるその他の収益・費用の減少

（備考）

- 当連結会計年度より、IFRS第16号「リース」を適用したことに伴い、原則、オペレーティング・リースを含めたすべてのリース契約をオンバランス処理しております。当該金額については、要約連結財政状態計算書に「リース資産（使用権資産）」、「リース負債（流動・非流動）」として別掲して表示しております。

◆ 2020年3月期 通期業績見通し
当期純利益（当社株主帰属） 720 億円

（前提条件）
為替レート（年平均 ¥/US\$） : 110

◆ 2020年3月期 配当（予定）

中間配当	: 1株当たり	8 円	50 銭
期末配当	: 1株当たり	8 円	50 銭

(※1) 基礎的収益力=売上総利益 + 販管費(貸倒引当金繰入・貸倒償却を除く) + 金利収支 + 受取配当金 + 持分法による投資損益

(※2) 基礎的営業キャッシュ・フロー=会計上の営業CFから運転資金増減を控除したもの

(※3) 基礎的キャッシュ・フロー=基礎的営業キャッシュ・フロー + 調整後投資CF - 支払配当金 (調整後投資CF=長期性の営業資産の増減を投資CFに加算等調整したもの)

(注) 将来情報に関するご注意

上記の業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等でお知らせします。

要約連結純損益計算書

(単位：億円)

	当四半期 実績 a	前年同期 実績 b	増減 a-b	左記○部分の主な内容	通期見通し	
					20/3期 c	進捗率 a/c
収益	4,374	4,679	-305	収益セグメント別増減 金属・資源セグメント -147 化学セグメント -114 エネルギー・社会インフラセグメント -39		
売上総利益	549	599	-50	売上総利益セグメント別増減 金属・資源セグメント -22 食料・アグリビジネスセグメント -13 リテール・生活産業セグメント -6	2,600	21%
販売費及び一般管理費						
人件費	-243	-241	-2	IFRS新基準(リース)適用による影響		
物件費	-147	-169	22			
減価償却費及び償却費	-38	-17	-21			
貸倒引当金繰入・貸倒償却 (販管費計)	0 (-428)	0 (-427)	0 (-1)			
その他の収益・費用						
固定資産売却損益	0	4	-4			
固定資産減損損失	0	-1	1			
関係会社整理益	0	61	-61	自動車関連会社、太陽光発電事業会社の売却		
関係会社整理損	0	-9	9			
その他の収益・費用 (その他の収益・費用計)	-2 (-2)	-6 (49)	4 (-51)			(0)
金融収益・費用						
受取利息	18	17	1			
支払利息 (金利収支)	-39 (-21)	-42 (-25)	3 (4)			
受取配当金	16	19	-3			
その他の金融収益・費用 (金融収益・費用計)	-1 (-6)	2 (-4)	-3 (-2)			(-85)
持分法による投資損益	68	56	12			280
税引前利益	181	273	-92			970
法人所得税費用	-27	-59	32			-200
当期純利益	154	214	-60			770
当期純利益の帰属；						20%
当社株主	143	198	-55			720
非支配持分	11	16	-5			50
基礎的収益力(※1)	184	222	-38			970

要約連結財政状態計算書

(単位：億円)

	19/6末 残高 d	19/3末 残高 e	増減 d-e	左記○部分の主な内容
現金及び現金同等物	2,892	2,857	35	
定期預金	24	29	-5	
営業債権及びその他の債権	6,825	6,907	-82	
棚卸資産	2,201	2,206	-5	
その他	750	678	72	
非流動資産	10,793	10,294	499	
有形固定資産	1,864	1,929	-65	
リース資産（使用権資産）	698	-	698	IFRS新基準(リース)適用による増加
のれん	659	662	-3	
無形資産	475	491	-16	
投資不動産	209	209	0	
持分法投資及びその他の投資	5,856	5,973	-117	
その他	1,032	1,030	2	
資産合計	23,485	22,971	514	
流動負債	8,187	8,072	115	
営業債務及びその他の債務	5,621	5,824	-203	機械関連の減少
リース負債	136	-	136	IFRS新基準(リース)適用による増加
社債及び借入金	1,680	1,497	183	新規借入による増加
その他	750	751	-1	
非流動負債	8,842	8,284	558	
リース負債	613	-	613	IFRS新基準(リース)適用による増加
社債及び借入金	7,264	7,236	28	
退職給付に係る負債	220	221	-1	
その他	745	827	-82	
負債合計	17,029	16,356	673	
資本金	1,603	1,603	-	
資本剰余金	1,467	1,466	1	
自己株式	-9	-9	0	
その他の資本の構成要素	904	1,076	-172	株価、為替の影響による減少
利益剰余金	2,052	2,046	6	当期純利益(+143)、配当支払(-119)
(当社株主に帰属する持分)	(6,017)	(6,182)	(-165)	
非支配持分	439	433	6	
資本合計	6,456	6,615	-159	
負債及び資本合計	23,485	22,971	514	
GROSS有利子負債(※4)	8,944	8,733	+211	(※4)GROSS有利子負債、NET有利子負債の計算には、「リース負債(流動・非流動)」を含めておりません。
NET有利子負債(※4)	6,028	5,847	+181	
NET負債倍率(※5)	1.00倍	0.95倍	+0.05倍	(※5)NET負債倍率の分母および自己資本比率の分子には、自己資本として「当社株主に帰属する持分」を使用しております。
自己資本比率(※5)	25.6%	26.9%	-1.3%	
流動比率	155.0%	157.1%	-2.1%	
長期調達比率	81.2%	82.9%	-1.7%	

要約包括利益計算書

(単位：億円)

	当四半期 実績 a	前年同期 実績 b	増減 a-b
その他の包括利益	-170	-88	-82
当期包括利益合計	-16	126	-142
当期包括利益の帰属；			
当社株主	-24	112	-136
非支配持分	8	14	-6

キャッシュ・フローの状況

(単位：億円)

	当四半期 実績 a	前年同期 実績 b	増減 a-b	左記○部分の主な内容
投資活動によるCF	-97	-84	-13	台湾洋上風力発電事業及び空港運営事業への投資などによる支出
(フリーCF合計)	(-34)	(-1,067)	(1,033)	
財務活動によるCF	87	794	-707	借入金の調達などによる収入
基礎的営業CF(※2)	222	208	14	
基礎的CF(※3)	-56	55	-111	

(単位：億円)

(単位：億円)

経営成績

	19/6期 実績	18/6期 実績	増減	20/3期 見通し	進捗率 (対見通し)
収益	4,374	4,679	▲ 305	-	-
売上総利益	549	599	▲ 50	2,600	21%
販管費	▲ 428	▲ 427	▲ 1	▲ 1,825	
その他の収益・費用	▲ 2	49	▲ 51	0	
金融収益・費用	▲ 6	▲ 4	▲ 2	▲ 85	
持分法による投資損益	68	56	+ 12	280	
税引前利益	181	273	▲ 92	970	19%
当期純利益 (内訳)	154	214	▲ 60	770	20%
当社株主帰属 非支配持分	143 11	198 16	▲ 55 ▲ 5	720 50	20%
基礎的収益力(※1)	184	222	▲ 38	970	
包括利益(当社株主帰属)	▲ 24	112	▲ 136		

(※1) 基礎的収益力=売上総利益 + 販管費(貸倒引当金繰入・貸倒償却を除く) + 金利収支 + 受取配当金 + 持分法による投資損益

(単位：億円)

財政状態

	19/6末	19/3末	増減	20/3末 見通し
総資産	23,485	22,971	+ 514	24,000
自己資本(※2)	6,017	6,182	▲ 165	6,600
自己資本比率	25.6%	26.9%	▲ 1.3%	27.5%
ネット有利子負債(※3)	6,028	5,847	+ 181	6,400
ネットDER(倍)	1.00	0.95	+ 0.05	1.0
リスクアセット	3,600	3,600	0	-
リスクアセット/自己資本(倍)	0.6	0.6	0	-

(※2) 自己資本は、資本の「当社株主に帰属する持分」とし、ネットDERの分母及び自己資本比率の分子に使用しております。

(※3) ネット有利子負債の計算には、「リース負債(流動・非流動)」を含めておりません。

(注) 将来情報に関するご注意
 上記の業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。重要な変更事象が発生した場合は、適時開示等にてお知らせします。

セグメントの状況【売上総利益】

	19/6期	18/6期	増減	20/3期 見通し
自動車	109	106	+ 3	510
航空産業・ 交通PJ	30	33	▲ 3	180
機械・医療 インフラ	29	28	+ 1	160
エネルギー・ 社会インフラ	44	43	+ 1	200
金属・資源	75	97	▲ 22	330
化学	114	116	▲ 2	480
食料・アグリ ビジネス	40	53	▲ 13	200
リテール・ 生活産業	90	96	▲ 6	420
産業基盤・ 都市開発	8	14	▲ 6	70
その他	10	13	▲ 3	50

セグメントの状況【当期純利益(当社株主帰属)】

	19/6期	18/6期	増減	前年同期比増減要因	20/3期 見通し	足元の状況	(ご参考) 19/3期 実績
自動車	15	31	▲ 16	海外自動車関連子会社での販売台数の増加があるも、前年同期における自動車関連会社の売却等により減益	55	概ね見通し通り	64
航空産業・ 交通PJ	2	7	▲ 5	前年同期における航空機機体売却の反動による影響	50	航空関連や鉄道案件からの収益貢献等を見込む	40
機械・医療 インフラ	3	3	0	前年同期並み	45	産業機械や医療インフラ関連等の収益貢献を下期に見込む	28
エネルギー・ 社会インフラ	3	2	+ 1	前年同期並み	55	国内外発電事業や下期に関係会社からの収益貢献等を見込む	58
金属・資源	71	82	▲ 11	石炭をはじめとした資源価格の下落等により減益	250	概ね見通し通りだが資源価格の動向には注視	305
化学	23	22	+ 1	前年同期並み	110	概ね見通し通り	90
食料・アグリ ビジネス	7	12	▲ 5	海外肥料事業での天候不順の影響に伴う販売数量減少や販売価格の統制等により減益	45	海外肥料事業における販売価格の統制が足元で続くも、販売取り組みの見直し等で挽回を図る	23
リテール・ 生活産業	11	17	▲ 6	輸入合板取引の年初来からの価格下落の影響や食肉取引の利益率低下等により減益	75	概ね見通し通り	57
産業基盤・ 都市開発	▲ 9	▲ 2	▲ 7	海外工業団地の引き渡し減少等による悪化	10	海外工業団地事業等の収益計上を見込む	11
その他	17	24	▲ 7		25		28

連結 合計	549	599	▲ 50	2,600	143	198	▲ 55	720	704
----------	-----	-----	------	-------	-----	-----	------	-----	-----

商品市況・為替

	2018年度市況実績 (4~6月平均)	2019年度市況前提 (年平均)	2019年度市況実績 (4~6月平均)	直近市況実績 (7月29日時点)
原油(Brent)	US\$ 75.0 /bbl	US\$ 60.0 /bbl	US\$ 68.4 /bbl	US\$ 63.7 /bbl
石炭(一般炭)(*1)	US\$ 105.3 /t	US\$ 80.0 /t	US\$ 80.2 /t	US\$ 68.4 /t
為替(*2)	¥ 109.5 /US\$	¥ 110.0 /US\$	¥ 109.7 /US\$	¥ 108.5 /US\$

(*1) 石炭の市況実績については、一般的な市場価格(globalCOAL NEWC Index)であり、当社の販売価格とは異なる

(*2) 為替の収益感応度(米ドルのみ)は、¥1/US\$変動すると、売上総利益で年間5億円程度、当期純利益(当社株主帰属)で年間2.5億円程度、自己資本で20億円程度の影響